



新春座談会

変革の時代に 求められる経営戦略とは



大澤専務理事 ● 新年あけましておめでとうございます。燕商工会議所は、令和4年11月1日より、新体制となりました。昨年はロシアのウクライナ侵攻や円安、安倍元首相の銃撃事件など、暗いニュースが多い印象でしたが、皆様にとってどんな1年だったかお話ししたいと思います。

田野会頭 ● コロナ禍もまだ収束していない中でロシアのウクライナ侵攻は、世界的に大きなインパ

クトを与えたと思っています。それがずっと尾を引いているような状態ですね。そんな中でも11月のサッカーW杯での日本の活躍は明るい話題でした。当社は100円ショップに商品を買っている会社ですが、取扱う商品の60%ほどが海外からの輸入品ですので、今回の円安は業界そのものが崩壊してしまうほどの非常に強烈なインパクトがありました。最近では少し落ち着いてきていますので新年度からは期待を持てるのではないかと思います。当社の業界は、トップ企業が寡占状態になってきて



【出席者】
燕商工会議所
 会頭 **田野 隆夫**
エコー金属(株) 代表取締役
 副会頭 **細川 哲夫**
(株)ダイワメカニック 代表取締役
 副会頭 **藤田 進**
藤次郎(株) 代表取締役

◆進行役
大澤 則夫 燕商工会議所 専務理事

おり、100円ショップを展開しているお客様は7、80社ほどですが、大手4、5社で市場の9割を占めているという非常に特異なビジネスになっております。今後、この状態はさらに進み、円安による値上げに耐えられないお客様が相当数淘汰されるのではないかと危惧しています。
細川副会頭 ● 昨年を振り返って、清水寺の貫主のように昨年の世相を漢字で書けば、「混乱」の年だったという印象があります。日本はものづくり大国で、GDPで100兆円以上をものづくりが占めています。しかも、それに従事する人が1000万人以上もいる国は世界的に見てもドイツと日本くらいしかありません。日本の場合は人口減少が確実で、当社の省力化機械製造など、自動化という分野は、今後ますます求められると思います。そういう意味でこの1年を振り返ってみると、受注は悪くはなかったという印象があります。しかしながら、現実としては材料費の高騰や物不足の影響で電気関係の部品の納期が1年になっているなど、スムーズに取引ができていません。また、ロシアのウクライナ侵攻や安倍元首相の銃撃事件など明るい話題がなく、コロナがまだまだ続いていることを考え合わせると、最初にお話ししたように「混乱」の1年でしたね。
藤田副会頭 ● 昨年は、ロシアのウクライナ侵攻による地政学リスクの影響をはじめ受けた年でした。リーマンショック時の円高で輸出に随分と苦労した時期もありましたが、今回の戦争によって、ロシアとウクライナへの輸出がなくなりました。実はすごく親日国で当社の包丁を沢山買ってくれる国でしたので、今回の戦争の影響は大きかったですね。また、EUの方は今回の戦争でクリスマス商戦の受注が昨年の半分程に落ちているという状況です。コロナ禍では、当社の業界は巣ごもり需要があったの

社会保険労務士
まつかわ事務所

燕市中央通り5の3
TEL 0256-47-0016

おひるねふとんフェア

品質安心・当店手作り!(白名札付きです)
保育園お昼寝ふとんカバー4点セット
 ¥18,000~¥29,800(税込)
 綿混わた使用・手作りです

ミッキー・ミニ・トーマス
 キティ・アンパンマン
 トミカ・プーさん他
 新柄見本帳で選べます

綿甚ふとん店 ☎62-2491
 東京西川チェーン 燕市仲町2-35 63-3183

・ホテル特製・
持ち帰り
料理付き

**会議
プラン**

【おひとり様】
室料がコーヒー+持ち帰り料理

5,000円プラン
7,000円プラン
9,000円プラン

※料理の写真はイメージです。※詳細はHP又は直接お問い合わせください。

各種ご宴会もご予約承り中

燕三条ワシントンホテル
 上越新幹線燕三条駅前
 tel(0256)66-2000(婚礼・宴会フロント)
 (0256)66-1111(宿泊フロント直通) Email tsw@ts-wh.com

新年会、ご予約承ります!
 燕応援フェニックスクーポン
 令和5年2月28日までご利用いただけます!

ホームページ開設しました。
ぜひご覧ください。

萬 会館
 社出し 萬徳

燕店 燕市白山町3
 (0256)64-4371(代)
 吉田店 燕市吉田浜首町
 (0256)93-2107(代)

中小企業の「ホワイト化」を支援します

- 人を大切にする「企業認定」取得支援で、若くて優秀な人材を採用!
- 労働環境を改善支援で、人材定着!

【お問い合わせ・ご相談】
 NA consulting group NA & Well-Being株式会社
 TEL 0256-64-5288 mail tomo@na-consulting.jp

で、安定した受注がありましたが最近では落ち着いてきており、国内の方も少し受注が落ちていますね。観光業やホテル・レストラン関係は、コロナによって多大な影響がありましたので、その受注が戻ってくればと期待しています。

大澤専務理事 ● 細川副会頭から、材料費の高騰、物が入らないというお話がありました、今年もそれは続きそうですか。

細川副会頭 ● 2年前から半導体不足の影響によるトヨタ自動車の製造ラインの停止など、半導体関係の電気部品が入らなくなりました。あれから2年経って、今は半導体と関係ない物も入らないという状況です。

仕事を受注しても、納期が1年半先になるなど安心して仕事ができず、景気がいい感じは全くないですね。地場産業にしても、ステンレスの価格が高騰しており、今現在もそれが改善される話は一向に出てきません。

田野会頭 ● 昨年の4～5月に上海でロックダウンが2か月ほどあり、これがものすごいダメージになりました。

はじめの1ヶ月ほどは物流が完全に停止して、5月頃から町中はロックダウンでしたが、港だけは稼働し溜まったコンテナが少しずつ動き始めました。このロックダウンによって部品の供給がストップしたことが現在の商品不足の原因になっていると考えています。

藤田副会頭 ● 中国に関して、一昨年は巣ごもり需要がありましたが、昨年はコロナが落ち着いたのか、中国も巣ごもり需要がなく、逆にロックダウンした影響で受注が落ちていますね。

平時では輸入関係で毎年現地へ打ち合わせに行っていましたが、ここ3年は全く行けておらずリモートで打ち合わせをしています。その影響もあって新製品開発は全くできていないですね。

大澤専務理事 ● 御社の特徴や同業他社と比べて、工夫されている点などを教えてください。

細川副会頭 ● 当社は産業機械、省力化機械を構想から現地工事まで一貫で行える点が強みだと考えています。社内で組み立て、試運転・調整まで行って納入するという形でやってきました。以前は大企業に製品を納めることが多かったのですが、最近では地場も含めて中小企業に納入するケースが増えてきています。日本は中小企業が99.7パーセントを占めていますから、そこに対応する形のロボット技術の開発を進めています。自動化の根幹技術を作ることで、色々なところに共通して使えます。そんな製品の開発を社員一丸となって行っています。しかしながら、モーター等の部品が思うように入っていない影響で思うように進まないのが現状です。



藤田 進
燕商工会議所副会頭
藤次郎(株)代表取締役

藤田副会頭 ● 包丁の製造に関して、ハンドルの部分以外は自社工場内で全ての工程ができる点が当社の特徴だと思います。包丁は、岐阜県の関市が全国で

1番のシェアがありますが、関市は燕の洋食器と同様に分業体制がきちんと整っていて、一貫生産されるメーカーは大手2社ほどしかありません。一方で燕三条の包丁メーカーは当社も含めて、自社内である程度の工程ができるというところが多いですね。また、工場をオープンファクトリーにして自由に見学できるという取り組みも、包丁に関しては全国的にも珍しいと思います。

輸出に関して、他社はほとんど間接貿易が主だと思いますが、当社は直接貿易が圧倒的に多いことも特徴の一つです。そういったメリットを生かし、他社と差別化しながら事業を展開しています。

田野会頭 ● 当社は全国に8000店舗ほどある100円ショップに商品を供給しております。同業者は全国で約300社ありますが、当社の場合は倉庫内の在庫を充実させ、お客様が必要な数だけその都度供給しております。お客様にとって負担の少ない形でご利用いただけることが大きな特徴だと思います。その中でも利益を上げていくため、商品開発に年間約1億円を投資しています。

また、商品のパッケージのデザインを中心に、営業とデザイナーがお客様へ直接お伺いして、その場で要望に対応できるようにしています。

ただ、昨今の働き方改革への対応には頭を悩ませています。当社は小売業相手のビジネスですので、どうしても製造業などのように土日を完全週休2日制にすることができない状態にあります。現在では、燕の企業の皆様も人員確保をするために土日休みにしている会社が増えてきました。当社の場合はなかなか踏み切れないというのが一番大きな悩みになっております。これが直近で思うような人員を確保できない大きな原因になっていると感じていますし、これからの大きな課題になってくるのではないかと考えています。

大澤専務理事 ● 田野会頭から人材不足、人材の確保の点について話が出ましたが、燕産地の企業からも近年、必要な人材を採用できないとの話が聞こえてきます。皆さんの会社ではこういった対策をされているのか、取り組みなどを教えてください。

藤田副会頭 ● 人材不足に関しては、高校生が本当に採用できなくなったと感じています。

今年の4月に入社する高校生はたった1人で、それも北海道から包丁を作りたいと応募してくれた子で、地元からは採用できませんでした。新潟はご存じの通り、専門学校への進学率が高く、高校を卒業してすぐに働く人が減少しているのが現状です。地元の中途採用に関しては、オープンファクトリーを事前に見学して興味を持ってくれた方が応募してくれています。オープンファクトリーをやっている1番良かったことは求人の部分ですね。地元の求人ではすごくプラスになっています。また、刃物は特殊な業種で、「自分で包丁を作りたい」という方が来てくれていますね。

しかし残念ながら、最も欲しい自動化に対応する人材の採用には本当に苦労しています。

田野会頭 ● 人材不足については募集対象を高卒だけでなく専門卒に拡大するなど、皆さん工夫なさっているようです。少子化による人材不足は身近に迫ってきています。ですから、海外の人材の採用も検討しなければならないと感じています。労働力不足は燕の産業界としての大きな課題になってくるのは間違いないと思いますから、皆さんと相談しながら知恵を出し合っていきたいですね。

当社の場合は、昨年、一昨年と幸いにして高校生を10名採用することができました。

今年は新規高卒3名に内定を出しましたが、年々厳

しくなっていると感じますね。

細川副会頭 ● 私の認識としては、働き方改革やIT化が進むことによって、1人あたりの実生産時間は10年前に比べて減少しているのではないかと思います。

現在では、運送業や製造業などあらゆる分野で人手が足りず、大企業も中小企業も等しく人材不足の問題を抱えています。その1つの原因が働き方改革だろうという認識を持っています。

そのため、当社では人材不足の現状から通年採用活動を行っています。

近年、理工系への進学は4人に1人しか進まないとの統計が出ています。女性は、平均で11パーセントと言われているから、人口減少に加えてものづくりへ進む人が減少しています。これでは欲しい人材が取れるわけがないだろうと思います。

ですから、即戦力を待っているのではなく、社内で教本や教習過程を準備し、社内で人材を育てることにシフトチェンジしました。

大澤専務理事 ● 人材不足への対策として、健康経営の取り組みが推奨されています。正副会頭の企業は、燕産地でも先陣をきって健康経営に取り組んでいただきました。実際にこういった取り組みをされているのか教えてください。



田野 隆夫
燕商工会議所会頭
エコー金属(株)代表取締役

田野会頭 ● 当社の場合は、アクサ生命さんから指導いただいて、まず血圧計やぶら下がり健康器などのハード面を整えました。また、昨年から毎週土曜日にスポーツインストラクターから来ていただき、ハードな運動コースと軽い運動コースの2コースに分けて実施しています。

健康経営は、様々な取り組み方があると思いますが、私も中小企業では大企業のように大々的に取り組むことが難しいですので、できる範囲で少しずつ実践しています。

細川副会頭 ● 当社は「にいがた健康経営宣言」に参加しており、先日も全従業員を対象に、健康習慣アンケートを実施しました。それに基づいて、生活習慣病についてのセミナーを開催するなど、できることから少しずつ進めています。

藤田副会頭 ● 当社もアクサ生命さんにご協力いただき、健康経営の講習会やセミナーを全社員対象に開催しています。また、コロナ前はカイロプラクティックの講座も開催していました。

コロナ禍になってからは、燕市が主催する「燕市内企業歩数対抗戦」に参加し、日常生活に運動を取り入れるようにしています。

大澤専務理事 ● 新型コロナウイルス感染症が蔓延してから、商工会議所の存在価値が改めて見直されたように思います。商工会議所に対して中小企業の経営者が望んでいることや、部会活動を活性化するような方策などがありましたら、商工会議所の目的と併せて教えてください。

貴社にぴったりなソフトで業務を応援します！
販売・仕入・在庫管理システム
カスタマイズ・オリジナルソフト
株式会社 コンピュータシステム ☎ 0256-31-1311
〒955-0084 新潟県三条市石上2-13-46 お気軽にお問い合わせ下さい

新聞を読む時間1日たった15分！読み方が分かれば経済が分かる！
日本経済新聞読み方講座
・今、業界で何が起きているか
・ビジネス情報力を高めるには
・効率的に学びたい
株式会社FUJISAKI TEL.0256-62-2943
講座内容はこちらから
経済が分かれば「雑談」から「商談」に！

燕商工会議所 LINE公式アカウント はじめました！
まずは友だち追加を
QRコードから友だち追加
LINEホーム画面右上の「友だち追加」→「QRコード」でこのQRコードを撮影して登録ください。
ID検索から友だち追加
LINEアプリの「友だち追加」→「ID / 電話番号」で右側のIDを入力し、登録ください。
このアカウントでは、各種補助金や支援制度、セミナー等の情報を発信しています。お持ちのスマートフォンから友達追加をお願いいたします。
LINE ID @547ufptc

毎週水曜日・午後7時30分まで
日曜窓口
毎月第2日曜日・午前8時30分～正午まで
お問い合わせ 燕市役所市民課 ☎ 0256-77-1181
行政相談
お問い合わせ 燕市役所市民課 ☎ 0256-77-1181

相談のご案内
あらかじめ、電話4116、燕商工会議所でご予約下さい
日本政策金融公庫国民生活事業1日相談会
1月18日(水)
午前10時～午後3時
貿易取引相談
毎月第1・3金曜日
午後1時30分～午後4時30分
午後1時30分～午後4時30分
1月26日(木)
午後1時30分～午後3時30分

M&A事業支援
第三者に事業を譲渡する
廃番になると困る
製造している
地場産業に不可欠
設備を有して
窓口
経営支援課(6)までご連絡ください

毎週水曜日・午後7時30分まで
市からのお知らせ
 1月18日(水) 13:25
 2月1日(水) 13:25

い合わせ＝市民課窓口係
 56-77-8125 (直通)

政相談
 1月18日(水) 午前10時～正午
 燕市役所会議室101

い合わせ＝市民課市民生活係
 56-77-8107 (直通)

**談会
 の
 案内**

め、電話(63-商工会議所) 下記下さい。

午後1時30分～午後4時
 1月19日(木)
 日本政策金融公庫国民生活事業1日相談会

午後1時～午後4時
 1月25日(水)
 知的産業財産権窓口相談日

午後1時30分～午後3時30分
 1月26日(木)
 働き方改革ほか無料相談会
 社会保険労務士・働き方改革ほか無料相談会

**事業承継
 愛事業**
 事業を譲りたい方
 譲る商品をとる困っている方
 技術やノウハウを有している方
 相談(63-4116) 絡ください

細川副会頭●地方においては、商工会議所は地域の経済団体の中心で、それは今後も変わらないと思います。燕の場合は変革の歴史を持っている産地ですから、そういう視点で見た場合に今まさに新たな変革の時代に入っているのではないかと感じています。商工会議所として、企業がこの変革に対応できるようにサポートすることが必要になってくるのではないかと思います。一例を挙げると「電気自動車が普及する中で、燕産地の深絞りの技術が役立つかもしれない」というネタの提供や1歩技術を進めるアイデアを提供することで、商工会議所が地域の産業に役立っていき、商工会議所は、その地域の産業界を代表する団体であることは変わらないと思いますが、求められる役割は変わってくると思います。商工会議所として、これからの変革の時代に対応したサポートをしていきたいと考えています。

藤田副会頭●商工会議所の目的や役割は、やはり会員企業さんに発展してもらうことが第一だと思います。会議所に入ってメリットがなければ残念ながら退会されると思います。会議所としてもっと発信力を強化し、上手にメリットを活用できていない方々に、いかに会議所としてアドバイスができるかをきちんと伝えることが必要だと思いますし、それが会議所の役割だと思います。今は変化のスピードが非常に早くなっており、その変化についていけなければ、事業を継続することは難しい時代になってきています。そうした部分で会議所がサポートしていく必要があると思います。会員企業さんに元気を出していただく意味で、是非とも会議所の事業をご理解いただき、相談しやすい仕組みを考えるともっと会議所が生きてくるのではないのでしょうか。

田野会頭●藤田副会頭がおっしゃった通り、会員企業の発展のために貢献することが最大の目標だと思います。

日本には主要な経済団体が3つ存在していますが、その中で一番全国的な組織力があり、会員企業が多いのが日本商工会議所です。日商の小林健会頭さんは、内閣の経済政策の諮問機関の殆ど全てに入っていると思います。内閣が経済政策を進める上で、日本商工会議所の意見を聞かないで進めることは、殆どないだろうと思います。

私ども地方の商工会議所としては日本商工会議所が示す経済政策の情報収集をし、燕の会員企業さんに分かりやすくお伝えしていきたいと思っています。また、先ほど藤田副会頭からもありましたが、せっかく入ってくださったにもかかわらず、退会される会員さんが後を絶ちません。その主な理由は「廃業」と「商工会議所を利用することがない」の2つで、退会理由の9割以上を占めています。商工会議所を利用することがないからやめるという理由は、非常に残念ですが、そのように会員さんが感じているということは、やはりアピール力が足りないのだと思います。

今後は商工会議所の使い方について分かりやすく説明していきたいと考えておりますし、今年度からは本格的に新入会員さんの交流会なども実施します。ぜひ交流会などの場を通じて、会員同士の相互交流や自社の事業の発信をしていただきたいと思います。また、会議所ニュースの広告等を通じて、お店のPRをしてもらうのも効果的だと思います。

大澤専務理事●燕産地全体について望むことや課題、これからの方向性について、日頃感じていることがありましたら、お聞かせください。

田野会頭●燕産地の場合は、洋食器が世界中に輸出された時代が何十年も続き、この産地に膨大な利益をもたらしました。全盛期の頃は、燕の人口が4万人なのに対して、昼間は12万人も労働者がいたという時代でした。

現在ではそうした方々がほとんど現役を引退されて2代目、3代目に経営者が変わってきていますが、産業界特有の魂はまだ残っていると思います。若い経営者の方々を中心にIT関係の新しいビジネスモデル等が生み出されています。

今後は、社内から新しい事業部を立ち上げるなど、第二の創業という形で事業変化をしていかなければ

生き残れない時代に突入すると思います。口で言うほど簡単ではなく、できる範囲で新しいことにチャレンジするというのは、燕産業界の魂だと思いますので、今後もそれを引き継いでいてもらいたいと思います。特に商工会議所青年部の後押しをしていきたいですね。

そういう意味では、6年前に立ち上げた燕三条トレードショーでは地元の物販を国内のみならず全世界に発信しており、やっと軌道に乗ってまいりました。また、燕三条ものづくりメッセや工場の祭典など、産業観光も積極的にやられています。産業資産を生かしながら、幅広く若手の皆さんの意見を取り入れられる機会を作っていくことが、商工会議所のすべき大事な仕事だと思っています。行動力や情報発信力は若手の方がはるかにありますから、その人たちの後押しができればいいと思います。それができれば、燕地域が今以上に注目される街になっていくと思います。

細川副会頭●燕産地は和釘に始まり、煙管、洋食器、ハウスウェアと時代に応じて変化してきました。ただ、今のままでは後進国にシェアを取られるのは想像に難くありません。

自動車の自動運転システムが将来予想されています。そんな中で、例えば包丁が切れなくなってきた時に「砥ぎ頃ですよ」という案内をすることなどのAI化は1つのポイントです。これからの時代、この産地のキーになる技術ではないかと思っています。経済産業省の官僚や産業技術総合研究所など最先端の研究をしている方の話を聞くだけでも、色々な発想が出てくると思います。他国と差別化する意味でも、製品の数値化など付加価値を高める取り組みを行っていくことで燕はさらに飛躍できると感じています。

藤田副会頭●やはり数値化の分野というのは今まで燕産地ではあまりやってこなかった分野です。ブランディングや料理研究家監修の包丁を作ったりするのは得意ですよ。

細川副会頭が言われる数値化の分野はなかなか難しく、包丁も少しずつ切れ味の数値化ができてきましたが、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。



細川 哲夫
 燕商工会議所副会頭
 (株)ダイワメカニック代表取締役

細川副会頭●例えば新潟県工業技術総合研究所に連携協力してもらう際に、商工会議所が中間に入って産地のまとめ役を担う形が構築されると、県や市にも理解してもらえます。地場産業そして新潟県を発展させるために協力体制で取り組むことが必要になってくると感じています。

藤田副会頭●今までと同じことをしていても生き残れないので、包丁を売るためのPRや流通などを工夫しています。当社の業種でもまだまだできることがあると思っています。

燕には一生懸命頑張っている良い見本の方がたくさん居られますから、そうした人たちの真似でもいいので背中を追いかけてほしいと思いますね。

田野会頭●燕の人の「とにかくやってみよう」という精神が変革の時代には強みになってくると思います。こんな時代だからこそ、臆せず新しいことにど

ンドン挑戦してほしいですね。

大澤専務理事●行政に望むこと、期待することはありますか。

細川副会頭●行政はアピール力が足りないと感じています。

現状では、やる側が何かやろうと思って調べてみたら、補助があったという具合だと思います。今のままでは受け身であり、リードしていないと感じています。

本来は「企業支援施策を準備しましたが、皆さんどうですか」という話があれば、それならやってみようかという会社が出てくるかもしれませんよね。

これから産地の変革期に入っていくと思いますので、新年度は燕の企業を対象にした施策説明会を実施していただきたいですね。

藤田副会頭●燕市はふるさと納税や住宅の補助金、フェニックスクーポンなどのコロナ対策支援の面では、頑張っていると思っています。

ただ、せっかくいい取り組みをやっているのに、その情報が必要な人に届いていないと感じています。PRはなかなか大変だと思いますが、もっと市の制度などのPRをしていただきたいですね。

また、インバウンドへの対応として、産業観光をもっと進めていただきたいと思っていますね。この三年間はコロナでやりたいこともできなかったもので、産業観光によって交流人口も増え、お金も落としてもらえはすずですので、官民連携して取り組んでいければと思っています。

田野会頭●燕市は鈴木市長を先頭にフェニックス11等を通じて、支援していただき本当に感謝しています。私が燕市に要望することは2点あります。1点目は学校教育についてです。

学校教育は、産業界の将来を支える人材を育成する大切なことだと思います。教育委員会を中心に読解力向上など様々な取り組みをやられていますが、より一層頑張ってください。2点目は、農地転用についてです。私たちも一生懸命後押しをしますので国や県に働きかけてほしいです。燕の広大な土地があれば市外からも企業を誘致することができ、燕をより発展させるための非常に有効な手段になってくると思います。農業も大切ですが用地を確保できるように努力していただきたいですね。

大澤専務理事●最後に、今年の目標についてお聞かせください。

藤田副会頭●会社の目標は、今年東京にアンテナショップをオープンしますのでショップの運営に一生懸命取り組みたいです。個人としてはバイクのツーリングに行きたいですね。去年はあまり行けなかったのが今年5回くらい行けたらと思っています。

田野会頭●今年の目標は、変革の時代に対応し、きちんと社員を守って長く続く会社を目指したいです。私自身も健康第一で今年1年頑張りたいと思っています。

細川副会頭●当社の目標は、現在開発中の製品を今年中に完成させることです。もう6年取り組んでいて次々と難しい問題が出てきていますが、航空機の振動抑制理論等を応用することで少しずつですが前に進んでいる状況です。今年こそはこの6年の集大成をいい形で完成させたいと思っています。

大澤専務理事●燕産地がますます活性化するように祈念して、座談会を終了いたします。大変ありがとうございました。

会議所の動き
 (1月中旬～2月)

1月	19日(木) 法律相談会
	20日(金) 常議員会
	25日(水) 知的産業財産権相談会
	26日(木) 働き方改革 無料窓口相談会
	27日(金) 臨時議員総会
2月	14日(火) 工業部会正副部会長会議
	16日(木) 法律相談会

謹賀新年 燕商工会議所 役員・参与・議員

 会頭 エコー金属(株) 田野 隆夫	 副会頭 (株)ダイワメカニク 細川 哲夫	 副会頭 藤次郎(株) 藤田 進	 専務理事 大澤 則夫	 常議員 (株)青芳 青柳 修次	 常議員 (株)阿部工業 阿部 貴之	 常議員 協栄信用組合 池内 博	 常議員 (株)イケダ 池田 弘	 常議員 NAHRコンサルティング協賛社 井上 浩一	 常議員 (株)田辺金具 白杵 芳郎	 常議員 遠藤工業(株) 榎本 克己
 常議員 (株)エンテック 遠藤 雄作	 常議員 燕振興工業(株) 小柳 孝礼	 常議員 有片力商事 片山 透	 常議員 (株)カンダ 神田 智昭	 常議員 (株)久保田伸銅所 久保田元雄	 常議員 燕物産(株) 捧 和雄	 常議員 有志田塗料店 志田 収	 常議員 (株)柴山機械 柴山 信榮	 常議員 恒成(株) 澁木 収一	 常議員 杉山工業(株) 杉山 正	 常議員 (株)高秋化学 高橋 正行
 常議員 (株)タケコシ 竹越 孝行	 常議員 (株)アサヒ 田中 正三	 常議員 (株)コシカフ 田中 則明	 常議員 (株)エムテートリマツ 鳥部 一誠	 常議員 (株)中野科学 中野 信男	 常議員 (株)ハセガワマシーナリ 長谷川 博	 常議員 (株)日本デンカ 樋口 優	 常議員 新潟合成(株) 福島 之広	 常議員 新光金属(株) 明道登実朗	 常議員 山崎金属工業(株) 山崎 祐一郎	 常議員 つばさ税理士法人 山田 眞一
 常議員 ツバメコン(株) 山田 剛弘	 常議員 和田ステンレス工業(株) 和田 克行	 常議員 (株)和田助製作所 和田 直樹	 常議員 和平プレイズMS(株) 和平 吉弘	 監事 島田印刷紙工(株) 島田 正純	 監事 社会福祉法人つばめ福祉会 高橋 是司	 監事 燕三条税理士法人燕事務所 真島 一誠	 参与 新潟県信用保証協会県央支店 相澤 一征	 参与 (株)青芳 青柳 芳郎	 参与 明道メタル(株) 安藤 俊幸	 参与 遠藤商事(株) 遠藤 征喜
 参与 ふじ環境保全(株) 小田島 繁信	 参与 笠原プレス工業(株) 笠原 吉一	 参与 日本政策金融公庫三条支店 加藤 謙一	 参与 三星金属工業(株) 金子 大剛	 参与 (一財)日用金属製品検査センター 小林 武夫	 参与 三条信用金庫燕支店 小林 知史	 参与 斉藤工業(株) 斉藤 新一郎	 参与 (公財)三条地産産業振興センター 佐藤 一男	 参与 東北電力新潟県央営業所 佐藤 均	 参与 佐藤金属興業(株) 佐藤 文孝	 参与 (公社)燕西蒲法人会 鈴木 範夫
 参与 (株)ほしゆう 星野 光治	 参与 白根瓦斯(株) 本間 章	 参与 株東陽理化学研究所 宮崎 大晴	 参与 新光金属(株) 明道 健一	 参与 株大光銀行燕支店 山岸 弘幸	 参与 富士通フロンテック(株) 山田 敬					

- | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|--|--|--|---|
| 〔議員〕
燕器工(株)
有浅井塗装工業
丸越工業(株)
(株)アベキン
燕三条エフエム放送(株)
(株)英慎製作所
フジコーポレーション(株)
宇佐美工業(株)
(株)ウスタ
江部松商事(株)
館屋本舗
遠藤商事(株)
(株)燕タクシー | 相場 和衛
浅井 宏
浅野 智行
阿部 隆樹
阿部まゆ子
伊藤慎太郎
稲田 信幸
宇佐美雅行
薄田 和輝
江部 正浩
遠藤 重治
遠藤 茂
大島 勉 | (株)大谷製作所
(株)三栄製作所
(株)曙産業
ふじ環境保全(株)
(株)オグジマ
(株)神子島製作所
(株)片岡製作所
(株)ソインバード
弁護士法人北辰法律事務所
(株)新武
(株)サイトウ電設
(株)齋藤金型製作所
原田乳業(株)
捧会計事務所 | 大谷 徹
大戸 義夫
大山 剛
小田島藤吉
小田島智博
神子島吉久
片岡 秀夫
小林 和則
齋藤 貴介
齋藤 智則
齋藤 雅弘
齋藤 裕一
櫻澤 和仁
捧 みちる | 佐藤金属興業(株)
下村企取(株)
有吉田屋
有平特殊研磨工業
高山工業(株)
(株)武田金型製作所
(株)メックスメタル
田三金属(株)
(株)玉川堂
(株)クマハシ
(有)富研工業
(株)第四北越銀行燕支店
(株)遠藤製作所
有長谷川挽物製作所 | 佐藤 孝徳
下村 達大
鈴木 雅一
平 浩昭
高山 正巳
武田 修一
田中 久一
田中 良
玉川 基行
玉橋 勝博
富田 直樹
中村 友昭
行田 順二
長谷川克紀 | アクサ生命保険(株)燕営業所
(株)早川器物
(株)協電舎
スワロー工業(株)
(株)FUJISAKI
(株)船山建築
(株)星野電業社
中村自動車(株)
(株)なごみ
(有)本間産業
斉藤工業(株)
(株)マツイフーズ
(株)酒麴亭 潤
燕三条ワシントンホテル | 島中 毅
早川 進
原田 和広
原田 雅史
藤崎 滋人
船山 和浩
星野 吉昭
本間 哲則
本間 俊明
本間 尚貴
間瀬 広児
松井 利直
松本 潤一
真野 一郎 | (株)丸山組
三宝産業(株)
サミット工業(株)
(株)宮崎製作所
(株)トーダイ
燕運送(株)
(有)栄工業
(株)ダイソウ
(株)フクイ | 丸山 光博
丸山 亘
峯島 健一
宮崎 豊
森山 正次
柳原 秀治
山村 則子
吉塚 道夫
涌井 義弘 |
|---|--|---|--|---|--|--|--|--|---|
- (順不同・敬称略)

助成金支援サービス 「Jマッチ」

国や自治体が用意する年間3,000種類もの公的支援制度の中から自社に合わせた助成金を選定し、適切な資金確保を支援致します。

※助成金診断は無料、助成金申請の依頼、助成金受給時に利用料金が発生します。
※詳しくは協栄信用組合営業推進部または各営業店へお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申し込み】
協栄信用組合 営業推進部
TEL 0256-61-1507
mail eigyosui@kyoei-shinkumi.jp

HYOEI 70th ANNIVERSARY おかげさまで70周年 これからも地域とともに 協栄信用組合

NA consulting group
「新たに機械を購入したい」「職場環境を良くしたい!」

従業員のためになる投資、
助成金が活用できるかもしれません

【お問い合わせ・ご相談】
NA&HRコンサルティング社会保険労務士法人
(旧新潟安全研究所)
TEL 0256-64-5288 mail tomo@na-consulting.jp

宴会・式典・おとぎ…240名様収容

お、乃®
The Garden Terrace
ザ・ガーデンテラス オオノ

三条市横町 2-11-8 餞心亭お、乃
☎ 32-4649 送迎可マイクロバス3台

日本政策金融公庫からのお知らせ

日本政策金融公庫は、みなさまの身近な政策金融機関です。

★国の教育ローンのご案内★

(融資限度額) お子さま1人につき350万円以内
※海外留学(一定の要件があります)は450万円以内
(ご返済期間) 15年以内(交通通児家庭、母子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は18年以内)
(金利) 年1.66%(R1.11.1現在)(固定金利)
(お使いみち) ※母子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は年1.26%
・学校納付金(入学金、授業料、施設整備費など)(大学、短大、専修学校、高校などが対象)
・受験にかかった費用(受験料、受験時の交通費・宿泊費など)
・住居にかかる費用(アパート・マンションの敷金・家賃など)
・教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、留学費用、学生の国民年金保険料など
※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります。

【お問い合わせ先】 (その他、事業資金の取扱いも行っております。)
国の教育ローン 事業資金のお問い合わせ先
教育ローンコールセンター 三条支店 国民生活事業
TEL 0570-008656 〒955-0092 三条市須頃1-20
受付時間 平日9時~21時 三条商工会議所会館2階
土曜日9時~17時 TEL 0256-34-7511
受付時間 平日9時~17時

JFC 日本政策金融公庫 国民生活事業

★次号は2月15日(水)折込みです。